

2012金環日食福島連絡会の 活動報告

2012金環日食福島連絡会

中村 泰久*1,*2, 安藤 享平*3, 薄 謙一*4, 近藤 正宏*3,*5,
佐藤 陽一*6, 出村 裕英*7, 寺菌 淳也*7, 豊島 直紀*8,
野崎 修司*2, 水谷 有宏*3, 持地 隆一*2, 森本 明*2,
山田 由雄*9, 渡部 潤一*10,*11

*1 連絡会代表, *2 福島大学, *3 郡山市ふれあい科学館, *4 会津天文同好会
*5 連絡会事務局, *6 田村市立古道小学校, *7 会津大学, *8 浄土平天文台,
*9 郡山天文同好会, *10 連絡会アドバイザー, *11 国立天文台

連絡会事務局 吉田 宏 (福島県立医科大学)

2012金環日食福島連絡会

目的：福島県内の全ての子どもたちに，今回の金環日食を安全にそして有意義に観察していただき，一人でも多くの子どもたちに自然科学への関心を高めてもらいたい

発足：昨年12月に福島県内の科学館関係者，天文関係者，大学関係者によって発足

活動

- 福島県内の全ての小・中・高・特別支援学校を対象に情報提供と情報収集

－ 情報提供

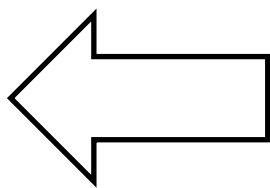
- 金環日食に関するPR
- 安全な観察法の紹介
- 関連する有益なwebサイトへのリンク



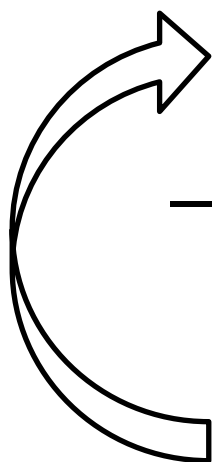
Webサイト
文書配布
講習会

－ 情報収集

- 各学校の意識
- 各学校のニーズ
- 各学校での取り組み



全県的
アンケート
調査



後援申請と協力要請

• 各教育機関への「後援」申請

– 福島県教育委員会、福島県市町村教育委員会連絡協議会、福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島県私立中学高等学校長協会、福島市教育委員会、郡山市教育委員会、いわき教育委員会、相馬市教育委員会、福島大学、福島県立医科大学

– 「なぜ後援」？

- 信頼のおける機関による後盾
- 講習会の会場の提供
- 文書・アンケートの配布

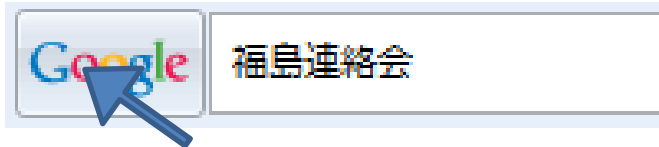
• 県内天文同好会への協力要請

– 各地域での講習会の協力要請(いわきでは企画も依頼)

情報提供

Webを使った情報提供

- グーグルでWebページを開設
 - 「2012金環日食 in 福島 情報サイト」



- 安全な観察法
- アンケートの呼びかけ
- 講習会のお知らせ
- 日食関連イベント
- 有益な情報源のリンク
- 各地での日食予測のアニメーション

2012金環日食 in 福島 情報サイト

2012金環日食 in 福島 情報サイト

日食 2012年5月21日
金環・部分日食 in ふくしま

このサイトは、2012年5月21日(月)の金環日食を、福島県内で安全に多くの方に観察していただくこと、また県内を「限界線」が通るため、その観測のための情報発信を目的に、県内の大学教員、科学館などの天文施設関係者、アマチュア天文家の有志で結成された「2012金環日食福島連絡会」により運営しております。

<現在のトピック> (5月17日更新)
・安全な観察の周知など、ご協力をお願いします。

・「日食で福島の子どもたちに元気を！」実行委員会から、浜通りの各学校に「日食安全観察シート」が届けられました。ご支援に感謝いたします。

・一般の方向けの日食関連イベント (5/17更新)
「日食関連イベント」のページにまとめましたので、ご参考ください。

・先生方へのアンケートをもとに、Q&A集を作成しましたので、ご参考ください。(3/27)

＊<日食関連>
＊<観察法関連>
＊<日食がこぼれ出す>

金環日食 in 福島 から
167
日経過

https://sites.google.com/site/eclipse2012fukushima/school...

文書配布による情報提供

- 「金環日食に対する取り組み」(2月20日配布)
 - 2012金環日食福島連絡会の紹介と目的の説明
 - 「参考資料」
 - 前日までの指導
 - 当日の指導
- 「金環日食に関するアンケート」
 - 3ヶ月前でのアンケート(2月20日配布)
 - ⇒ アンケートの報告 (5月9日配布)
 - 直後のアンケート(5月21日配布)
- 「2012金環日食福島連絡会の活動記録」(これから)

講習会による情報提供

- 教員・指導者向けの講習会
 - 福島市(3/17)、郡山市(4/14-15,5/9-10)、いわき市(4/21)、相馬市(5/13)
- 指導主事協議会での講習会(4/12)

主な講習内容

- 金環日食について
- 太陽直視の危険性
- 安全な観察方法の紹介
- 簡易ソーラースコープの作成の実習
- 限界線プロジェクトの紹介
- 有益な情報源の紹介 等

講習会の風景



福島での講習会



いわきでの講習会



郡山での講習会

情報収集

情報収集

• アンケート調査

– 3ヶ月前のアンケート(2月20日から2週間)

- 目的:各学校の金環に対する取り組みとニーズの把握
- 各学校の取組・講習会に参加したい?・知りたい情報等
- 回答 362校から(約41%)
- 集計結果の報告の配布(県教委を通して配布)
- 質問・要望等の回答 web上で公開

– 直後のアンケート(5月21日から3週間)

- 目的:各学校で実施された取組(事前&当日)の把握
集計結果をまとめ「2012年金環日食」の記録を作成
- 回答: 571校から(約65%)
- 集計結果 & 活動のまとめをアンケート回答校に配布(予定)

金環後の子どもたちの反応

- 太陽が欠けていく過程を見て、歓声があがった。
- 環になった状態の時には静かになりじっくりと観察していた。
- 少し暗くなったこと、肌寒く感じたことに驚きを感じていた。
- 見た児童は、とてもきれいだった等の感想を述べた。
- 本校では観察会等の特別な事は実施しなかったが、事前に配布した日食グラスを使って多くの生徒が観察していた。また、いつもより早めに登校してくる生徒が多かったように感じた。
- 天体への興味が高まったようだ。
- 興味を持って観察することができた。
- 太陽が欠けていく様子を見た子どもたちから「わあ」と歓声が上がった。「生涯に一度かもしれない」の世紀の天体ショーに、感動していた。

「福島県の学校に日食安全観察シートを届けよう」キャンペーンに賛同

- 「日食で福島の子どもたちに元気を！」実行委員会による「**福島県の学校に日食安全観察シートを届けよう**」キャンペーンに賛同

主に浜通りの小・中・高の子どもたちに約5万枚の観察シートを配布
すべく全国から募金を募った



ご協力ありがとうございました！

反省点

- 連絡会の発足時期が遅すぎた
 - 2011年12月(各方面に呼びかけ)
 - 2012年1月17日のキックオフミーティング

資金計画がゼロ

県内の公開天文台や科学館等との連携がイマイチ
 - 「曇天時での観察方法」の提示不足
 - 「講習会開催のお知らせ」が遅かった
- 県内の一部では曇天でほとんど金環日食を観察できなかった
- 「お知らせ」が各教員にまで十分に届かなかった

終わりに

- 今回を機に、今後福島県内において天文関係者(アマチュア+専門家)・科学館関係者・教育関係者等のネットワークを根付かせたい・・・
- 2012金環日食福島連絡会の活動に対して、ご後援・ご協力いただいた教育機関・団体・及び個人の方々、アンケートにお答えいただいた各学校の先生方に深く御礼申し上げます。